

2023年度 年間予定スケジュール

月	日	予定
令和5年 4月	6日	〔昼間部〕オリエンテーション、教科書・教材販売
	12日	〔夜間部〕オリエンテーション、教科書・教材販売
	15日	〔新入生〕入学式
	17日	〔昼間部・夜間部〕講義開始
5月	28日	第二種電気工事士(上期)筆記試験
6月	11日	2級電気工事・建築施工管理技術検定試験(上期)
	11日	CAD利用技術者試験(上期)
	12日～16日	第1回定期試験
	18日	〔自動車整備科〕中古自動車小型査定士技能検定試験(前期)
7月	2日	〔建築デザイン科〕二級建築士学科試験
	22または23日	第二種電気工事士(上期)技能試験
8月	20日	第三種電気主任技術者試験
	21日	〔夜間部〕講義開始
9月	1日	〔昼間部〕講義開始
	10日	〔建築デザイン科〕二級建築士設計製図試験
	11日～15日	第2回定期試験
	20日	〔自動車整備科〕カスタムカー・レーシング走行会
10月	25日	〔昼間部〕後期講義開始日
	1日	第一種電気工事士筆記試験
	10日	創立記念日(休講)
11月	29日	第二種電気工事士(下期)筆記試験
	3日	学園祭
	5日	CAD利用技術者試験(下期)
	6日	学園祭(11月3日)の振休(休講)
12月	13日	2級電気工事・建築施工管理技術検定試験(下期)
	27日～12月1日	第3回定期試験
	10日	第一種電気工事士技能試験
令和6年 1月	23または24日	第二種電気工事士(下期)技能試験
	9日	〔昼間部・夜間部〕講義開始
2月、3月		進級・卒業試験(第4回定期試験) 卒業制作発表会 進級・卒業判定結果発表 再試験 再試験結果発表
3月	14日	卒業生準備登校日
	15日	卒業式・卒業記念パーティー
	24日	〔自動車整備科〕自動車整備士資格国家試験

※ 諸事情により、一部変更する場合があります

I 学籍関係事項

1. 学生証

学生証は通学中、携帯し本校職員から提示を求められたときは提示しなければなりません。定期試験の場合は携帯していないと受験できない場合もあるので注意してください。新学年の学生証交付時には、旧学生証を返納してください。

2. 在学年限

在学年限は、同一学年において3年以上留まることはできません。なお、休学届けが提出されている時はこの限りではありません。

3. 退学

退学しようとする際は、学級担任を通じて退学届を学校長に提出しなければなりません。その場合、学生証を返納してください。

4. 再入学（姉妹校への入学も含む）

本校を卒業後、他の学科に再入学を希望する場合には、新たに願書及び所定書類一式を提出しなければなりません。卒業後3年以内の場合、入学に必要な費用から入学金が免除されます。

5. 休学・復学

休学しようとするときは、休学願を提出し学級担任を通じて学校長の許可を得なければなりません。許可を得た学生は、指定期日までに学籍管理手数料（半期5,500円、通年11,000円）を支払う。ただし休学期間の学費を納入している場合は、学籍管理手数料は不要とします。また、休学していた学生が復学するときも復学願を提出し、休学願と同様に学校長の許可を得なければなりません。なお、休学の有効期限は学年末までとします。

6. 除籍

次の各項に該当する学生は、除籍扱いとします。

- ① 授業料その他の納付金を指定日（延納または分納の許可があった場合はその期日）までに納入しなかった学生。
- ② 無断長期欠席などで、本人との連絡が不通になった学生。
- ③ 進級、留年、退学などの手続きをしなかった学生。

7. 転科（姉妹校への転校も含む）

転科を希望する場合は、事前に担任まで申し出なければなりません。その場合、転科した学科にて十分勉学する意志があるものと学校側が判断した場合に許可されます。（ただし、一部該当しない学科もあります）

8. 留年

留年通知を受けて在籍する場合、同様の事態が発生しないことを学校長が確認した上で許可されます。

9. 退学処分

次の各項に該当する学生は、訓戒・停学・就職時における書類発行の停止・退学などの処分を受ける。

- ① 学力不足などにて改善の見込みがないと認められる学生。
- ② 欠席が著しく多い学生。
- ③ 性行不良で改善の見込みがないと認められる学生。
- ④ 暴力行為・器物損害行為・窃盗・喫煙行為・試験時の不正行為・出席の偽称行為・そのほか校内の秩序を乱し学生としての本分に反する行為のあった学生。
- ⑤ 学生心得に違反した学生。

10. 表彰

成績優秀にして他の模範となる学生を表彰することがあります。内部表彰として、成績優秀な学生に優等賞、欠席・欠課のない学生に精勤賞が与えられます。また、外部表彰としては、次の様な表彰と与えられることがあります。

大阪府私立学校児童・生徒知事賞、大阪府専修学校各種学校連合会会長賞、全国保育士養成協議会会長賞、日本臨床工学技士会会長奨励賞、日本臨床工学技士教育施設協議会代表理事賞、日本ソーシャルワ

ーク教育学校連盟会長賞、全国工業専門学校協会会長賞、大阪府電気工事工業組合理事長賞、建築関連学校優秀卒業生表彰、大阪府社会福祉士会会長賞 など。

II 試験及び成績

1. 試験の種類

定期試験、再試験、追試験、小試験

2. 定期試験

定期試験とは、前期（4月～9月）試験、および後期（10月～翌年3月）試験をいいます。

3. 再試験

再試験とは、学年末の判定会議の後に不認定教科を有する学生に実施する試験をいいます。原則として実験・実習について再試験は行いません。

4. 小試験

上記試験以外で授業時間内に適宜実施され、最終評価の資料とされる試験をいいます。

5. 試験についての心得

- ① 学費未納者は受験できません。ただし、別途に定める延納・分納願をあらかじめ提出している学生はこの限りではありません。
- ② 受験に際し必ず学生証を持参し机の上に提示しなければなりません。万一忘れた場合は、事務窓口で仮学生証（発行料100円）を発行してもらいます。
- ③ 試験開始後遅刻による受験は原則として認めない。遅刻者は開始後15分以内、正当な理由のある学生のみ受験可とします。（ただし、評価は原則として0点）万一遅刻した場合は、監督者の指示に従う。また試験開始後30分経過し、かつ監督者の許可があるまで退室できません。
- ④ 教科書などの文献・ノート・辞書類は、机上・机の中においてはなりません。ただし、あらかじめ持込み許可された試験教科についてはこの限りではありません。
- ⑤ PDAなどの電源を切っておいてください。（時計として使用することはできません）
- ⑥ 試験中に万一不正行為（カンニングペーパーの作成・試験用紙の交換・私語・態度不正な学生に対し注意を与えても改めない時、および監督者の指示にただちに従わないなど）があった場合はその試験の実施された期間中の全試験科目を0点とします。
- ⑦ 試験期間中は、座席指定制（出席番号順）になっているので指定された座席にて受験を行わなければなりません。
- ⑧ 試験問題の解答にあたっては鉛筆・シャープペンシル以外のもの（万年筆、ボールペン）を使用しないでください。
- ⑨ PDAやコンピュータ、電子辞書などの使用は許可のある科目のみ使用可能となります。

6. 試験欠席および追試験について

病気またはやむを得ない理由（就職試験と重なるなど）で定期試験を受験できない場合は、試験開始以前に必ず担任に連絡し、証明書（病気の場合は診断書）を提出しなければなりません。この場合、追試験を実施する場合があります。

7. 学業成績と評価

- ① 学業成績は、講義概要に記載のある各科目の「単位認定の方法及び評価の基準」に基づく客観的基準により決定されます。
- ② 評価は、秀（100点～90点）・優（89点～80点）・良（79～70点）・可（69～60点）・不可（59点以下）で60点以上を合格とし、それに満たないものは不合格とします。
- ③ 客観的評価GPA制度について
GPAとは、「Grade Point Average」の略で、授業科目の成績評価に対して点数GP（Grade Point）を与え、その点数に各科目の単位数を乗じた合計を、各学年の科目の総単位数で割って算出した平均値のことをいいます。

[GPAの計算例]

$GPA = (\text{科目の単位数} \times GP) \text{の合計} \div \text{履修登録科目の単位数の合計}$

* 小数点第2位下四捨五入、

* 分母の総単位数には、不合格科目の単位数を含む

④ 成績評価基準とGP

成績評価	GP	備考
秀	4	到達目標を十分に達成しており、優れた成果をおさめている
優	3	到達目標を、十分に達成している
良	2	到達目標を、達成している
可	1	到達目標を、最低限達成している
不可	0	到達目標を、達成していない

8. 進級及び卒業の認定

① 欠席について

- 1) 各学科とも、原則として年間出席コマ数の4分の1(約100コマ)を超える学生は留年とします。(養成施設の指定学科修了には出席率100%が必要)
- 2) 各教科の欠課コマ数が3分の1を超えた場合、試験結果にかかわらず0点とします。ただし、この基準は、進級、卒業の判定にだけにあてはまるもので、国家資格の認定、就職時の学校推薦などについてはこの限りではないので、極力欠席がないよう努力しなければなりません。
- 3) 各学科目及び実習にかかる出席時間数が所定の時間に満たないものは、補習を受けなければ進級または卒業することができません。また、補習は有料とします。

② 成績について

- 1) 総合評価において、欠点科目が4科目以上ある場合は留年とします。
- 2) 欠点科目3科目以下の学生には再試験の受験を認める。ただし、4科目以上欠点がある学生で、特別な考慮が必要と認められた場合、再試験の受験を許可されます。
- 3) 原則として、不認定科目が1科目でもあれば、進級及び卒業を認めない。

③ 卒業認定

卒業を認められた学生に対して、学校長は卒業証書及び当該学科に対して文部科学大臣告示により専門士(2年制)または、高度専門士(4年制)の称号を授与します。

9. コース選択について(コース選択のある学科)

- ① 希望コースを記入した進級願を提出し受理された場合、希望コースに進級できます。
- ② 原則として、欠点科目がなく欠席も少ない学生は、第1希望の優先権を得ます。

III 就職関係事項

1. 必要と考えられる書類

- ① 履歴書(本校所定用紙、企業・団体所定用紙)
- ② 在学証明書
- ③ 成績証明書
- ④ 卒業見込証明書
- ⑤ 健康診断書

(本校にて5月頃に実施します。自分で行う場合は保健所または病院にておこなってください)

⑥ 学校推薦書

2. 各種就職関係書類の申し込みについて

学校推薦にて受験する場合は、会社締切日の1週間前に担任に申し込んでおく自動的に書類は作成されて学校側より企業へ送付されるが、場合により本人が直接持参することもあります。その場合の成績証明書などの手数料は無料です。

なお、学業成績により学校推薦に値しない場合、または推薦人数の定員により推薦できない場合もあるので注意してください。自由応募で受験する場合も、受験会社を担任まで必ず申し出て、必要書類を自分で提出してください。その場合、成績証明書などの発行は事務局にて有料発行となります。

3. 就職相談について

就職相談は、就職年次になると就職活動が始まる前に学級担任より行います。企業の求人は早くなっているため、インターネットで企業検索を行い、エントリーなどを行います。学校へ求人依頼のある企業は、関西、東京方面が中心となるため、地方にて就職を希望する場合は自分で休日を利用して地元の家を調べるか、縁故を利用するか、あるいはインターネットを活用するなど、行った方がよい。なお、問い合わせや書類送付関係などで学校側に依頼したい場合は申し出てください。

4. 就職試験について

就職試験勉強については、学科によって授業時間内に組み込まれているが、各人が入社試験問題に自主的に取り組んでおく必要があります。一般教養は英語、数学、国語、社会を、専門教科については基本的事項について押さえておいてください。また、それ以外に適性・作文（論文）・面接があり、特に人物または人柄重視のところが多いので、普段から言葉遣い・態度・挨拶などはきちんと出来るようにしておいてください。

5. 留学生について

留学生は就職するとき原則、関連分野の就労ビザの取得が必要です。（出席率90%以上必要）

また、在学中の資格外活動については許可された時間を守ってください。（28時間/週、長期休暇時（指定された期間）については8時間/日です）

IV 事務取り扱い事項

1. 事務手続きについて

下記事項の各手続きは、事務窓口で受け付けますが、申込書に学級担任の確認印が必要です。

受付時間は、各校9:00から16:30まで（夜間部学生は19:40まで）です。

代金が必要なものはおつりの無いよう現金を用意してください。

① 学生証明書発行願

下宿など学生が現に居住する所が変わったときは、担任の先生に確認印をもらった後、学生証明書発行願 2.下記に変更がありましたのでお届けします。に○印をつけ、新住所を記載し現在使用している学生証と手数料700円を添えて事務局に提出してください。この場合、通学の電車、バスの乗車区間が変わるときは b.通学路線の変更も記載してください。また、現在使用している電車、バスの乗車区間が変更するとき、学生証明書発行願の b.通学路線の変更に変更事由を記載し、現在使用している学生証と手数料700円を添えて事務局に提出してください。

② 学生証再交付願

学生証を紛失したとき、または記載事項に変更が生じたときは手数料700円を添えて事務局に届け出てください（約3日後発行、諸事情により再発行には相当の日数を要する場合があります）

③ 学割証明書

帰省、就職活動などで学生割引乗車券を購入するため、学校学生生徒旅客運賃割引証の発行を受けようとするときは、学割発行願を事務局に提出してください。提出してから発行までに約3日（夏期休暇、冬期休暇、学年末休暇の直近では約1週間）かかります。また、証明書1部につき手数料100円を要します。なお、個人的な旅行などは認められません。

④ 健康診断証明書

健康診断証明書の交付を受けたい時には、用途を記載し、担任の先生に確認印をもらってから申し込んでください。手数料400円を要します。休日を除いて1日後発行します。

⑤ 在学証明書

在学証明書の交付を受けたい時には用途を記載し、担任の先生に確認印をもらってから申し込んでください。手数料400円を要します。（英文は800円）休日を除いて1日後発行します。

- ⑥ 卒業証明書、修了証明書
卒業式直後に卒業証明書を必要とする場合は、事前に事務局まで申し出てください。その後については発行に日数がかかります。手数料400円（英文は800円）を要します。
- ⑦ 学業成績証明書
学業成績証明書は、担任の先生に確認印をもらった後に事務局へ手数料400円（英文は800円）を添えて申し込んでください。約3日後発行します。
- ⑧ 卒業見込証明書
卒業見込証明書は卒業年数の半分以上の月日が経過しなければ発行できません。発行の交付を受けるには、担任の先生に確認印をもらった後に事務局へ各手数料400円(英文は800円)を添えて申し込んでください。
※ 英文の証明書の発行は1週間程度の期間を要するので注意してください。
- ⑨ 勤労学生控除申請に必要な控除用在学証明書、課程原本証明書は、担任の先生に確認印をもらった後に事務局へ手数料800円（計2通分）を添えて申し込んでください。
- ⑩ 仮学生証
試験期間中、学生証を忘れた者は事務局にて仮学生証（100円）を発行します。有効期間は当日のみです。
- ⑪ 翻訳証明書
- ・ 申請者本人が翻訳し、学校の翻訳証明書発行の場合：
翻訳確認料+証明書発行料の計800円を添えて申し込んでください。
 - ・ 学校側で翻訳し、翻訳証明書発行の場合：
翻訳料+証明書発行料の計1,500円を添えて申し込んでください。
- ⑫ 国民年金保険料の学生納付特例制度申請
学生納付特例制度とは国民年金保険料の納付を先送り（猶予）できる制度ですが、事務窓口でも申請が可能です。希望する学生は申請書を事務窓口に提出してください。

2. 授業料などの納入

授業料その他の校納金は、学校が指定した期日までに納入してください。止むを得ない理由により分割納入を希望するときは、決められた期間中に分納許可願を担任に提出し、学校長の許可を得なければなりません。支払方法は銀行振込とします。

なお、中途退学の場合は、既納の授業料・その他の校納金は返金できません。

3. 下宿・寮について

下宿・寮の情報提供は事務窓口にて行います。

4. 教材販売・証明写真について

教材・証明写真の販売は事務窓口で行います。

証明写真の焼増し申込みは、4枚1組550円。標準サイズは3×4cm、他のサイズは申し出てください。3～4日後に担任より手渡しします。

5. 学生向け災害補償保険について

本校において安全に、また健やかに学生生活がおくれるよう、学校管理下中だけでなく日常生活においても対応できる24時間対応の「学生・生徒24時間共済」に加入しています。万が一の傷害・ケガ・事故などの際は、速やかに担任の先生に連絡をしてください。

V 学生生活上の注意事項

1. 学生心得

- ① 服装は清潔端正であるように学生らしい服装にしてください。
- ② 常に自己および他人に対して品位を保つように心がけてください。
- ③ 父母、教師、長上に対して礼儀を失わない・言動が粗野にならないように心がけます。
- ④ 学生間においては親愛の意をもって接し争いなどをしないでください。

- ⑤ 授業中は、授業内容に関係のないモバイル機器（携帯電話、スマートフォン、タブレット、パソコン）などを使用しないでください。
- ⑥ 授業中飲食をしないでください。（授業中は机の上にペットボトルを置かない）
- ⑦ 学習を著しく妨げるようなアルバイトをしないでください。
- ⑧ 節度のある生活態度を保ち、不健全な生活をつつしむ。
- ⑨ 受講態度は正しく、私語、騒音、無断退席、その他授業の妨げとなるような言動をしないでください。また、指定座席に必ず着席してください。
- ⑩ 遅刻しないように登校し、放課後は特別の事情がない限り校内にとどまらない。
- ⑪ 原則として公共交通機関を利用するか徒歩で通学してください。なお、通学時の事故の防止及び路上駐車などで近隣に迷惑をかけるので自動車、単車、原付、自転車通学はしないでください。やむを得ず、自転車などでの通学を希望する場合は学校の許可を得ます。
- ⑫ 校内で立入禁止の場所に許可なく入らない。
- ⑬ 成年者の喫煙は学校が指定する所定の場所でのみ認める。
- ⑭ 資源化（リサイクル）可能な紙は分別してゴミ入れに入れます。
- ⑮ 校内にポスターなどを提示するときは許可を得ます。
- ⑯ 金銭、物品を拾得したときは、その旨を職員室または事務室に届け出てください。
- ⑰ 他人の所有物を無断使用したり盗用したりしないでください。また、自分の持物は各自の責任で管理してください。もし、紛失しても学校は関知しません。
- ⑱ その他、学校職員の指示に従って行動し、かつ本校の学生としての体面を汚さない。
- ⑲ 校舎内でガムを捨てない。
- ⑳ 学校の校舎、器具、備品その他の物品は大切に取り扱いいます。それらを破損し損傷を与えた場合は始末書を学級担任経由で学校長に提出し、損害を賠償することになります。（始末書には、発生原因と今後の対策を併記してください）

2. 欠席・欠課・遅刻・早退

欠席・欠課・遅刻・早退をしたときは、その届けを学級担任に提出してください。

急な欠席の場合は、学級担任に電話し、後日欠席届けを提出してください、公欠による欠席も同様です。（一週間以上の病気欠席、及び試験期間中の病気欠席は、診断書を添えなければなりません）

なお、遅刻・早退の基準は15分以内とし、遅刻・早退3回につき欠課1回と換算します。

3. 公欠

つぎの事由により欠席、欠課、遅刻、早退はそれぞれ公欠として取り扱いいます。

- ① 学校が認めた国家試験または検定試験を受験する場合に学校が認めた期間または時間。
- ② 学校が認めた就職試験を受験する場合に学校が認めた期間または時間。
- ③ 忌引による場合、祖父母までとします。ただし、遠方の場合は日数を教務会議にて検討します。法事による欠席は公欠にはなりません。
- ④ その他、特に公欠として学校が認めた場合。

4. 暴風警報発令時または交通機関のストの場合の取り扱いについて

大阪府に暴風警報・特別警報（大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪）が発令された場合、また地震などで非常事態宣言が発令された場合、通学で利用の交通機関がストの場合は学生の登校について、次のようにしてください。

昼間部の学生

- ① 午前7時までに解除された場合…………… 平常通り授業
- ② 午前7時に発令中で午前10時までに解除された場合…………… 午後より授業
※ 警報が出ていない場合は各自通学時間を考慮して通学してください。ただし、通学途中で暴風警報・特別警報あるいは地震などで非常事態宣言が発令された場合は、帰宅し自宅待機してください。
- ③ 午前10時までに解除されなかった場合…………… 休校

夜間部の学生

- ① 午後5時までに解除されなかった場合…………… 休校

※ 現住地に警報などが発令され登校が困難と予想される場合、出欠の取り扱いは上記に準じます。

VI 校友会について

1. 校友会とは

校友会は、学生同士の親睦を深め、学生生活を有意義に送れるようにするため、学園祭をはじめ各種行事の企画、運営を行ったり、各クラブ活動に対する援助などを行います。学生が主体として活動し、これらの活動は学生の代表たる校友会役員、校友会クラス委員及び各クラブ代表によって構成されます。校友会役員は、校友会会長・副会長・書記・会計及び執行委員からなり、校友会活動に関する最高意志決定機関となります。

校友会クラス委員は各クラスより選出され、各行事の際には各クラスへの連絡や、クラスの意見を校友会に伝える役割を果たす。クラブ代表は各クラブの部長・副部長より構成され、クラブへの連絡及び予算の審議などを行います。

2. 校友会クラブ活動（休部中を含む）

（Nゲージ鉄道模型）モジュール部、LEGO部、写真部、ビリヤード部、ミュージックエンターテイメント部、テニス部、マジックパワー部、コンピュータ部、バイク改造メカニック部、ルービックパズル部 など

3. 校友会行事

学園祭をはじめ、いろいろな校友会行事を計画します。

例えば、次のような学科別に見学会やイベント参加を予定しています。

- ◆ CEATEC JAPAN
- ◆ 映像・音響機器展
- ◆ 各種ロボット大会
- ◆ 電設工業展
- ◆ モーターショー
- ◆ 建築展
- ◆ コンテスト敷地見学確認
- ◆ 校外学習 など

詳細な日程に関しては、事前に発表します。また、諸事情により行われない場合もあります。

VII 個人情報の取り扱いについて

平成17年4月1日より「個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）」が全面的に施行されました。本校では個人情報保護の重要性を十分認識して、個人情報の取り扱いは以下のとおりとし、安全かつ適正に管理・運用することに努めます。

1. 個人情報の収集と利用目的について

本校では教育、学生支援、学校運営上必要と認められる個人情報に限り、以下の利用目的のために収集します。また、必要に応じて収集した個人情報に基づき、学生、保護者への連絡を行います。

<利用目的>

- ① 学籍管理、学籍異動管理、健康管理、奨学金・修学金管理
- ② 履修管理、成績管理、授業(実習を含む)管理
- ③ 卒業後の進路に関する情報管理
- ④ 学生証、各種証明書の発行
- ⑤ 学費情報管理、口座情報管理
- ⑥ 学生生活・課外活動支援
- ⑦ 就職関係情報の作成、管理
- ⑧ 校内施設・設備の利用管理
- ⑨ 図書館利用情報管理
- ⑩ 卒業アルバムの作成

- ⑪ 学校の広報誌、催し物案内
- ⑫ 卒業後の各種案内送付
- ⑬ 外国からの留学生の在留期限などに関わる情報管理
- ⑭ 校友会・同窓会活動支援
- ⑮ コンピュータアカウント・セキュリティ管理

2. 個人情報の安全管理について

本校では、収集した個人情報の正確性を保ち、個人情報が不正に使用されたり、紛失・滅失、改ざんおよび漏洩することのないよう厳重に管理するとともに、個人情報を扱う職員の情報管理を徹底します。

3. 学生カードとクラス名簿などの取り扱いについて

学生カードは、学校が皆さんの学生生活をサポートするうえで必要となる情報ですので、すべての項目に記入し、提出をお願いします。これは、今後の指導・支援や連絡に必要なものですので、変更がありましたら担任に知らせてください。

なお、個人情報やプライバシーの保護の観点から、クラス名簿や緊急連絡網などの配布は行いません。

VIII 国家試験 ※受験料など変更になる場合がありますので、各案内などでご確認ください

試験名	実施月	受験料《講習料》(級位) [受験資格]	問い合わせ先
陸上無線技術士 (一級、二級)	7, 1月	13,952 (一級) 11,852 (二級)	(財)日本無線協会近畿支部 〒540-0036
総合無線通信士 (一級、二級、三級)	3, 9月	18,852 (一級) 16,752 (二級) 13,152 (三級)	大阪市中央区谷町1-3-5 アンフィニイ天満橋ビル
無線通信士 (航空級、第四級海上)	8, 2月	9,052 (航空級) 7,052 (第四級海上)	
特殊無線技士(第一級陸上)	6, 10, 2月	5,352	
アマチュア無線技士(一級、二級)	4, 8, 12月	8,952(一級) 7,452(二級)	
アマチュア無線技士(三級、四級)	4, 5, 6, 8, 9, 11, 12, 1, 3月	5,252(三級) 5,002(四級)	TEL06-6942-0420
電気通信主任技術者	7, 2月	18,700	(財)日本データ通信協会近畿支部 〒540-0029
工事担任者 AI(第1種、第2種、第3種) DD(第1種、第2種、第3種) AI・DD 総合種	5, 11月	8,700	大阪市中央区本町橋7-3 郵政福祉内本町ビル TEL06-6946-1046
第三種電気主任技術者	8月	4,850(書面申込 5,200)	(財)電気技術者試験センター
第一種電気工事士	10月(筆記) 12月(技能)	10,900 (書面申込 11,300)	〒104-8584 東京都中央区八丁堀2-9-1
第二種電気工事士	上期5月(筆記)7月(技能) 下期10月(筆記)12月(技能)	9,300 (書面申込 9,600)	秀和東八重洲ビル8F TEL03-3552-7691
認定電気工事従事者認定講習会	3, 7月	《12,500》 [第二種電気工事士要]	(財)電気技術講習センター 〒105-0004 東京都港区新橋4-24-8 第2東洋海事ビル7F TEL03-3435-0897
二級ボイラー技士	月2回	6,800 《21,700》	(社)日本ボイラー協会 大阪支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-9-3 TEL06-6942-0721
第2種放射線取扱主任者	8月	10,200	(財)原子力安全技術センター 〒112-0001 東京都文京区白山2丁目5-1-3-101 東京富山会館ビル TEL03-3814-7600
消防設備士 甲1~5類 乙1~7類	7, 3月(大阪府) (都道府県により実施 時期が違います)	5,000(甲)[受験に制限あり] 3,400(乙)	(財)消防試験研究センター [大阪支部の場合] 〒540-0012
危険物取扱者 甲 乙1~6類, 丙	4, 6, 10, 11, 2月(大阪府) (都道府県により実施 時期が違います)	5,000(甲)[受験に制限あり] 3,400(乙) 2,700(丙)	大阪市中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル2F TEL06-6941-8430

試験名	実施月	受験料(講習料)(級位) [受験資格]	問い合わせ先
技能士(電子機器組立て) (舞台機構調整)	8, 9月	19,900(実技) 3,100(学科)	大阪市職業能力開発協会 〒541-0048 大阪市中央区瓦町2-5-3 エル・おおさか南館8F Tel.06-6946-2621
エックス線作業主任者	3, 7, 9, 11月	9,800	電子科学研究所事務局 〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町2-3-6 非破壊検査ビル Tel.06-6262-2410
一級建築士	7月(学科) 10月(製図)	19,700 [学歴+実務4年]	(財)建築技術教育普及センター 近畿支部 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル Tel.06-6942-2214
二級建築士	7月(学科) 9月(製図)	16,900 [学歴+実務0年]	
木造建築士	7月(学科) 10月(製図)		
建築施工管理技士	6月(学科) 10月(実地) 11月二級	9,400(一級学科)[学歴+実務5年] 9,400(一級実地) 9,400(二級)[学歴+実務2年]	(財)建設業振興基金試験研修本部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-12 虎ノ門4丁目MTビル2号館 Tel.03-5473-1581
電気工事施工管理技士	6月(学科) 10月(実地) 11月二級	11,800(一級学科)[学歴+実務5年] 11,800(一級実地) 11,800(二級)[学歴+実務2年]	
基本情報技術者試験 情報セキュリティマネジメント 応用情報技術者試験 情報セキュリティスペシャリスト試験	4月、10月	5,700	情報処理技術者試験センター 〒113-8663 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコートセンター オフィス15階
プロジェクトマネージャー試験 データベーススペシャリスト試験 エンベデッドシステムスペシャリスト試験 システム監査技術者試験	4月		Tel. 03-5978-7600
ITストラテジスト試験 システムアーキテクト試験 ネットワークスペシャリスト試験 ITサービスマネージャー試験	10月		
二級シャシ自動車整備士 二級ガソリン自動車整備士 二級ジーゼル自動車整備士 二級2輪自動車整備士	3, 10月	4,200	(社)大阪府自動車整備振興会 〒559-0031 大阪市住之江区南港東3-5-6 Tel.06-6613-1160
気象予報士試験	8, 1月	11,400	(財)気象業務支援センター試験部 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-17 東本ビル6F Tel.03-5281-3664

IX 認定試験 ※受験料など変更になる場合がありますので、各案内などでご確認ください

試験名	実施月	受験料《講習料》(級位) [受験資格]	問い合わせ先
家電製品エンジニア試験 家電製品アドバイザー試験	3, 9月	9,230	(財)家電製品協会認定センター 〒105-8472 東京都港区愛宕1-1-11 虎ノ門八東ビル3F TEL03-3433-0561
情報検定(J検) 情報システム試験 (基本スキル、プログラムスキル システムデザインスキル)	ペーパー9月(全科目) インターネット(随時)	3,500(基本スキル) 3,000(プログラムスキル) 3,000 (システムデザインスキル)	(財)職業教育・キャリア教育財団 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館11F
情報検定(J検) 情報活用試験 (1級~3級)	ペーパー6月(団体のみ) インターネット(随時)	4,500(1級) 4,000(2級) 3,000(3級)	(財)職業教育・キャリア教育財団 TEL03-5275-6336
情報検定(J検) 情報デザイン試験(上級、初級)	CBT方式	4,500(上級) 4,000(初級)	
CAD利用技術者試験 (1級、2級)	6, 11月	15,000(1級) 5,500(2級)	
CAD利用技術者試験 (3次元)	7, 12月	15,000(1級) 7,000(2級)	(社)日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会 〒101-0041 東京都千代田区永田町2-4-2
CAD利用技術者試験 基礎試験	随時	4,000(基礎)	秀和留池ビル4F TEL03-5157-0786
CG エンジニア検定	7, 11月	6,600(エキスパート) 5,500(ベーシック)	(財)画像情報教育振興会 〒104-0031 東京都中央区京橋1-11-2 キャノン NTC ビル4F TEL03-3535-3501
商業施設士	6月(1次) 6月(2次) 2月	12,960(1次のみ、2次のみ) [学歴+実務1年] 21,600(1次・2次)	(社)商業施設技術団体連合会 事務局業務課 〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館 TEL03-3453-8103・4
商業施設士補 第二種 ME 技術実力検定	2月・10月(講習会) 9月	10,500(講習会費用) 12,000	(社)日本生体医工学会 ME 技術実力検定 試験事務局 〒113-8622 東京都文京区本郷2-39-5 片岡ビル3F TEL03-3813-5521
AutoCAD認定試験	随時	12,960	オートデスク(株) 〒100-0005 東京都中央区晴海1-8-10 TEL03-4500-9055

試験名	実施月	受験料《講習料》(級位) [受験資格]	問い合わせ先
環境社会検定試験(eco検定)	7, 12月	5,450	東京商工会議所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 TEL03-3283-7500
デジタル技術検定 (1級~5級)	6月(2級~5級) 11月	6,500(1級) 5,000(2級) 4,000(3級) 3,000(4級)	(財)国際文化カレッジ 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-2-38 TEL03-3361-1541
レタリング技能検定 (1級~4級)	6月	6,000(1級) 4,900(2級) 3,800(3級) 2,400(4級)	TEL03-3361-3461
トレース技能検定 (1級~4級)	10月	5,500(1級) 4,400(2級) 3,200(3級) 2,000(4級)	(財)中央工学校生涯学習センター 〒114-0015 東京都北区中里1-15-7 TEL03-5814-1465
秘書検定 (1級、準1級、2級、3級)	6, 11, 2月	6,100(1級) 4,900(準1級) 3,800(2級) 2,600(3級)	実務技能検定協会 〒169-0075
ビジネス実務マナー検定 (1級~3級)	6, 11月	5,600(1級) 3,800(2級) 2,600(3級)	東京都新宿区高田馬場1-4-15
ビジネス文書検定 (1級~3級)	7, 12月	5,000(1級) 3,800(2級) 2,600(3級)	
サービス接客検定 (1級、準1級、2級、3級)	6, 11月	5,600(1級) 3,900(準1級) 3,600(2級) 2,400(3級)	
ビジネス電話検定 (知識A級、知識B級、 知識A・B級)	6, 11月	3,000(知識A級) 4,400(実践級) 2,200(知識B級) 5,200(知識A・B級)	TEL03-3200-6675
医療秘書技能検定 (1級、準1級、2級、3級)	6, 11月	6,500(1級) 5,800(準1級) 5,100(2級) 4,000(3級)	医療秘書教育全国協議会 〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-7-5 磁慶ビル2F TEL03-5675-7077
ビジネス能力検定ジョブパス (1級~3級)	7, 12月 CBT試験	8,500(1級) 4,200(2級) 3,000(3級)	(財)職業教育・キャリア教育財団 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 TEL03-5275-6336
小型査定士 (指定の講習会受講者) 講習会: 5月~6月 11月~12月	6月, 12月	17,280(受講料含む)	(財)日本自動車査定協会 大阪府支所 〒542-0066 大阪市中央区瓦屋町2-11-16 オートセンタービル3F TEL06-6762-4738
日商簿記検定	6, 11月 2月(2級~4級)	7,710(1級) 4,630(2級) 2,570(3級)	大阪商工会議所 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL06-6944-6430

試 験 名	実 施 月	受験料(講習料)(級位) [受験資格]	問い合わせ先
実用英語技能検定 (1級、準1級、準2級 3級、4級、5級)	6, 10, 1月(1次) 7, 11, 2月(2次)	8,400(1級) 6,900(準1級) 5,800(2級) 4,500(準2級) 3,200(3級) 2,600(4級) 2,500(5級)	(財)日本英語検定協会 〒162-0805 東京都新宿区横寺町 55 番地 TEL03-3266-8311
工業英語検定 (1級~4級)	5, 11月 (1級、準2級、3級、4級) 7, 1月 (2級、準2級、3級、4級)	15,000(1級) 6,400(2級) 5,600(準2級) 4,600(3級) 2,000(4級)	(社)日本工業英語協会 〒100-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル TEL03-3434-2350
色彩検定	6月(2級, 3級) 11月 (1級, 2級, 3級、) 12月(1級2次)	15,000(1級) 10,000(2級) 7,000(3級)	(社)色彩検定協会 〒530-0001 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテル本館 6F TEL03-5510-3737
3級販売士	7, 2月	4,120	大阪商工会議所 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL06-6944-6430
CADトレース技能審査 (上級、中級、初級)	9, 2月	15,430 (上級) 13,370 (中級) 10,290 (初級)	大阪市職業能力開発協会 〒541-0048 大阪市中央区瓦町2-5-3 エル・おおさか南館8F TEL06-6946-2621
映像音響処理技術者資格認定	6月	5,400	(一社)日本ポストプロダクション協会 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1番地 内藤町三洋ビル7F TEL03-3355-6587
インテリアコーディネーター	10月(1次) 12月(2次)	14,400	インテリアコーディネーター資格試験運営事務局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-3 新御茶ノ水ビルディング16F TEL03-3233-6077
建築CAD 検定	4, 10月	14,400 (準1級) 10,300 (2・3級)	全国建築 CAD 連盟 〒461-0002 愛知県名古屋市中区代官町39-17 鹿島貿易ビル8階 TEL052-931-3370

試験名	実施月	受験料《講習料》(級位) [受験資格]	問い合わせ先
福祉住環境コーディネーター (1級～3級)	7月(2級、3級) 11月(1級～3級)	10,800(1級) 6,480(2級) 4,320(3級) 併願(10,800)	東京商工会議所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 TEL03-3989-0777
インテリアプランナー	6月(学科) 11月(設計製図)	9,720(学科) 16,200(設計製図)	日本インテリアプランナー協会 〒141-0022 品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター3F TEL03-3447-1755
NTTコミュニケーションズ インターネット検定 . comMaster★ . comMaster★★	随時	7,875(. comMaster★) 8,925(. comMaster★★)	インターネット検定事務局 〒105-0004 東京都港区新橋1-18-16 日本生命新橋ビル7F TEL0120-628880
3次元CADトレーサ認定試験 3次元CADアドミニストラ認定試験 CADアドミニストラ認定試験	9, 2月	13,000 10,000 7,000	コンピュータキャリア教育振興会 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-1-10-6F Tel03-5272-1140
グラフィックスデザイン検定 (1級～3級)	1月	800(2級、3級) 900(1級)	(社)全国工業高等学校長協会 DTP検定担当 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-8-1 TEL03-3261-1500
Webクリエイター能力認定試験 (エキスパート、スタンダード)	9, 3月	6,900(エキスパート) 5,400(スタンダード)	株式会社サーティファイ認定試験事務局 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-11-8 TEL0120-031-749
MCP(1科目につき) (MicrosoftCertifiedProfessional)	随時	15,000	マイクロソフト株式会社
CCNA (CiscoCertifiedNetwork) Associate)	随時	15,000	シスコシステムズ株式会社
TOEIC テスト	5, 6, 7, 9月 10, 11, 1, 3月	6,615	(財)国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC 運営委員会 大阪業務センター
TOEIC SW Tests	年24回	9,975	〒451-0059
TOEIC LPI	4, 6, 9, 10, 1, 2月	13,000	大阪市中央区博労町3-6-1 TEL06-6258-0224

X 卒業と同時に取得できる資格

種類	適用される学科
工事担任者 全種基礎科目免除	電子・情報工学科 電気デジタル情報科(A・Bコース)
第二級陸上無線技術士および総合無線通信士の「無線工学の基礎」科目免除	電子・情報工学科(Aコース)
第一級陸上特殊無線技士	電子・情報工学科(Aコース)
第三級海上特殊無線技士	電子・情報工学科(Aコース)
CATV技術者 一部科目免除	電子・情報工学科(Aコース)
第二種電気工事士	電気デジタル情報科(Aコース)、電気工事士科
第三種電気主任技術者 (実務経験3年必要)	電気デジタル情報科(Bコース)、電気工学科
商業施設士補	建築デザイン科(学校長の推薦+協会の講習を受講)
商業施設士 受験資格(実務経験1年必要)	建築デザイン科(商業施設士補の資格取得者)
技能検定(電子機器組立) 受験資格	電子・情報工学科、電気デジタル情報科
技能検定(舞台機構調整) 受験資格	電子・情報工学科
二級建築士・木造建築士 受験資格	建築デザイン科
一級建築士 受験資格(実務経験4年必要)	建築デザイン科
インテリアプランナー登録資格	建築デザイン科
二級自動車整備技能受験資格 (実技試験免除)	自動車整備科

XI 講習(研修)修了で取得できる資格

工事担任者(第一級デジタル通信)	認定講習の修了者
低圧電気取扱業務特別教育	認定研修の修了者
電気自動車等の整備に係る特別教育	認定研修の修了者
介護職員実務者研修	認定研修の修了者
基本情報技術者試験 午前試験免除	情報工学科(研修および修了試験の合格者)、 電子・情報工学科(研修および修了試験の合格者)

XII 受験に必要な実務経験年数を短縮できる資格

資格名	適用学科	受験に必要な実務年数
技能検定(電子機器組立て)	電子・情報工学科 電気デジタル情報科	【2級】1年
技能検定(舞台機構調整)	電子・情報工学科	【2級】1年
職業訓練指導員	電子・情報工学科 電気デジタル情報科	3年
一級建築士	建築デザイン科	4年
建築施工管理技士	建築デザイン科	【1級】5年、【2級】2年
電気工事施工管理技士 電気通信工事施工管理技士	電子・情報工学科 電気デジタル情報科 電気工学科 建築デザイン科	【1級】5年、【2級】2年 〔ただし第二種電気工事士 資格取得者は、1年【2級】〕

XIII 大学編入学・大学院入学について

専修学校の専門課程の修了者は、大学への編入学、高度専門課程の修了者は、大学院への入学が可能になります。

ただし、大学への編入学、大学院への入学を認めている大学・大学院に対して可能になります。

また、大学への編入学、大学院への入学の条件は、以下のようになります。

- ① 修業年限が2年以上で、専門士取得者または、専門士取得見込みの者は、大学への編入学が可能になります。ただし、大学の編入学試験を受験し合格しないとけません。
- ② 修業年限が4年以上で、高度専門士取得者または、高度専門士取得見込みの者は、各大学院への入学が可能になります。ただし、大学院の入学試験を受験し合格しないとけません。
- ③ 大学への編入学、大学院への入学においては、指定校推薦入試、学校推薦入試、一般入試などがありますが、いずれにしても学業成績証明書、卒業見込証明書（卒業証明書）、出席率証明書、専門士見込証明書（専門士証明書）、高度専門士見込証明書（高度専門士証明書）、シラバス（授業内容の要綱を示したもの）などが必要になる場合があります。

※ なお、授業料などの未納がある・出席率が悪い・成績が悪いなどの場合、各種必要な書類が発行できない場合があります。

XIV 「職業実践専門課程」認定

（平成26年4月1日より）文部科学大臣認定「職業実践専門課程」に、日本理工情報専門学校の昼間部全学科が認定されました。

専修学校の専門課程であって、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを、「職業実践専門課程」として文部科学大臣が認定し、専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を図ります。